



令和 6 年度

学 校 要 覧

Kandahitotsubashi JHS

千代田区立神田一橋中学校

— 本校の教育目標 —

- 向学心に燃え、意欲的に学び続ける人
- 他を思いやり、礼儀正しい人
- 広い視野をもち、進んで社会に貢献する人



〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-14

TEL 03-3265-5961 FAX 03-3265-4040

<p style="text-align: center;">千代田区立神田一橋中学校</p>  <p style="text-align: center;">校長 盛谷 樹 副校長 神田 宜典 P T A会長 川原 耕平</p>		生徒数と学級編制				
		学 年	1	2	3	計
		学級数	3	3	3	9
生徒数	男	59	66	48	173	
	女	45	41	47	133	
	計	104	107	95	306	
<p>最寄駅 JR線：お茶の水・水道橋 地下鉄：神保町・竹橋・九段下</p>		開校記念日 5月2日				

I 教育の概要

1 学校・地域の特徴

- (1) 近隣には、皇居の内堀があり、また毎日新聞社、学士会館、如水会館などの施設及び、書店や出版関係の事業所が建ち並ぶ等、歴史と伝統が息づく文化的環境にある。
- (2) 平成17年4月1日に神田地区三校（一橋中・今川中・練成中）が統合し、神田一橋中学校としてスタートした。家庭・学校・地域の緊密な連携を基盤として、子どもたちと共にはぐくむ教育を推進している。
- (3) 落ち着いた教育環境のもとに全教職員が一丸となり、学力・情報・進路・地域をキーワードとして、夢・学力・心・体を柱に調和のとれた特色ある教育活動を実践している。
- (4) 整備されたICT機器の環境のもと、生徒一人一台のタブレットPCの環境を生かし、授業だけでなく、個に応じた学習や協働的な学習にも積極的に取り組んでいる。
- (5) 神田地区の伝統行事等への参加や地域人材を活用する等、日本の伝統文化について理解を深めるための体験学習の充実を図っている。

2 教育目標

世界最先端の文化と日本の伝統文化の融合する千代田区にある学校として、向学・礼節・貢献の3つを校訓とし、国際社会や地域社会に貢献することのできる人材の育成を目指し、次の教育目標を設定する。

○ 向学心に燃え、意欲的に学び続ける人	【向学】
○ 他を思いやり、礼儀正しい人	【礼節】
○ 広い視野をもち、進んで社会に貢献する人	【貢献】

3 学校の教育目標を達成するための基本方針

- (1) 神田一橋中学校では、校訓「向学・礼節・貢献」を胸に、子どもたちが夢をもって未来を切り拓く力を付けることを目指して、「4つの視点（学び育ち、自分らしさ、環境、つながり）＋教育のICT化の視点」のバランスを保ちながら、着実に一日一日の教育活動を進めていく。
- (2) カリキュラム・マネジメントの確立を目指し、地域の実態に基づき、社会に開かれた教育課程の視点をもちつつ、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていく。各教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等をはじめとした教育活動全体の実施状況を評価して、その改善を図っていくとともに、教育課程の実施に必要な人的・物的な体制や組織の在り方を改革し、学校の教育体制を強化する。
- (3) 本校の教育課題である、ちよだスマートスクールの推進・教科バランスの取れた学力向上・組織的教育相談機能の強化・特別支援教育体制の充実・教科教室型学校構想の実現・ICT教育環境のフル活用・若手教員の育成・新たな教育に向けた資質向上について、課題解決に向けて重点的に取り組む。

- (4) 神田地区における小中学校連携をさらに進めるとともに、保幼小中連携及び義務教育後のキャリア形成に寄与する上級学校・職場等との連携を深め、園からの学びが未来へつながる一連の切れ目のない教育体制の確立を目指す。
- (5) インクルーシブ教育体制推進を図るため、特別支援教育を柱とした支援体制の整備及び校内委員会の機能強化を行う。特別支援教育コーディネーターを推進役とし、障害のある幼児・児童・生徒などについての的確な実態把握を行うとともに、会計年度任用職員、支援員を含む全教職員の資質の向上を目指した研修を深めながら、共通理解に基づく適切な指導及び必要な支援を行っていく。近隣の特別支援学校のセンター機能を活用し、関係諸機関との連携の幅を拡げ、一人一人のニーズに応じた支援体制の充実を図る。
- (6) 職員の半数以上が正規教員以外の専門職や会計年度任用職員で構成されていることで、適切な教育活動が進められている現状を、支援員を含めた全教職員の共通理解事項として徹底する。各職の連携による教育効果を確実に発揮できるよう、各種会議、打合せ、報告連絡相談の機能の強化を図る。保護者との連携については、PTAや地域協働活動等の組織を活用する他、個別案件に関する連携を深めながら、課題解決を図る。
- (7) 学校評価を活用し、教育課程の不断の改善を図っていく。文部科学省ガイドラインに基づき、学校評価委員会機能を十分に発揮させるとともに、PDCAサイクルに基づく教育活動の具体的な見直しを即時的・抜本的に進めていく。
- (8) 世界最先端の文化と日本伝統文化の融合する千代田区の子どもたちを、持続可能な未来社会の担い手として育成するために、持続可能な開発のための教育を進めていく。小学校との連携の視点に立ち、SDGsに関する学習の流れのつながりを重視し、中学校教育として更に学習の深まりを目指し、ESDを推進する。
- (9) 国際教育の推進をはかるため、世界とつながる4つのアクションを強化する。オーストラリア現地校交流・放課後英会話講座・TOKYO GLOBAL GATEWAYの活用など質的な向上を図り、国際教育の充実に寄与する。
- (10) ちよだスマートスクール構想に基づき、一人一台タブレット端末を活用した新たな教育活動の展開を進める。学び方改革・教え方改革・働き方改革の推進を校内研修のテーマとして位置付け、千代田区教育委員会研究協力校としての使命感に基づき、全国の先進的な事例の研究を進めつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を目指す。
- (11) (10) に示したICT活用による授業改善に加え、インクルーシブ教育の取組を総合的に勘案するとともに、少人数指導を積極的に導入し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を目指す。
- (12) 特色ある教育活動を通じて社会に開かれた教育課程を編成し、地域学校協働活動を推進し、コミュニティ・スクール機能を活用しつつ、子どもたちに求められる資質・能力について、地域社会と共有するとともに、本校を取り巻く、企業や地域、大学等の教育資源を活用し、専門性の高い教育活動を展開する。
- (13) 生徒の発達段階に応じた様々な人権課題について学ぶ機会を設定するとともに、自らの権利と義務、自由と責任についての認識を深め、他者の人権を尊重し、人権尊重の精神を生活の中に生かしていく資質能力を育成する。人権教育プログラムに基づき、教職員の研修を深め、指導力の向上を図るとともに、教職員自身の人権感覚の向上を図る。また、虐待の早期発見・早期対応、被害を受けた子どもの適切な保護等、関係機関等と連携の上、適切な対応が図れるよう全教職員の組織的対応体制を構築するとともに、子どもを性暴力の当事者にしないために保健体育科授業や保健指導等を活用し「生命の安全教育」の推進を図る。また、外部講師を活用した、障害者理解教育講座を実施するなど、様々な人権課題に応じた教育内容の充実を図る。
- (14) 安全配慮と連絡体制の構築を図ったうえで、業務委託を中心とした外部人材を活用し部活動の指導を行う。
- (15) 副籍生徒が通学する特別支援学校と教育活動の紹介や教職員の相互研修等の連携を図る。

II 年間行事計画・放課後の活動

4月	始業式・着任式・入学式 保護者会・避難訓練・身体計測・安全指導 健康診断・全国学力調査(3) オリエンテーションプログラム(1)	10月	職場体験(2)・全校英検・進路説明会(3) 安全指導・避難訓練・文化祭・三者面談(3)
5月	開校記念日・前期生徒総会・避難訓練 安全指導・教育実習・体育祭	11月	区一斉清掃・安全指導・定期考査Ⅲ 避難訓練・校外学習(1) スピーキングテスト(3)
6月	安全指導・区一斉清掃・避難訓練 定期考査Ⅰ・進路説明会(3)・校外学習(2) 学校公開・TGG(1)	12月	安全指導・避難訓練・保護者会・三者面談 全校美化・終業式・学習教室

7月	新入生学校説明会・薬物乱用防止教室（3） 修学旅行（3）・生徒会役員選挙・保護者会 全校美化・終業式・学習教室	1月	学習教室・始業式・席書会・TGG（2） 安全指導・避難訓練・かるた百人一首（1）
8月	学習教室	2月	安全指導・避難訓練・スキー教室（2） 新入生保護者説明会・定期考査IV
9月	始業式・避難訓練・安全指導・TGG（3） 道徳授業地区公開講座・定期考査II	3月	雅楽教室（1）・避難訓練・安全指導 卒業式・保護者会・全校美化・修了式

III 7・8校時（放課後）の教育活動について

A 特別講座 *希望制	・学習教室（3年は11月から「入試直前対策ゼミ」を実施） ・プログラミング教室
B 部活動	・和太鼓 ・美術 ・茶道 ・競技かるた ・家庭科 ・フットサル ・男女テニス ・陸上 ・水泳 ・吹奏楽 ・男女バスケットボール ・男女バドミントン

IV 沿革の概要・校歌

平17. 4. 1 一橋中学校、今川中学校、練成中学校の三校統合により、千代田区立神田一橋中学校となる。村上 みな子校長就任

平17. 10. 17 2Fマルチメディア室完成

平17. 11. 17 屋上芝生庭園開園式

平19. 8. 31 校舎耐震工事完了

平20. 2. 15 創立60周年記念式典 / 改修のため富士見（旧九段中学校）仮校舎へ移転

平20. 4. 1 岡田 行雄校長就任

平20. 11. 30 通信教育課程創設60周年記念式典

平22. 1. 20 区研究協力校（生徒が意欲的に参加する授業の工夫）研究発表会

平22. 4. 1 特別支援学級（通級）開設

平24. 4. 1 太田 耕司校長就任

平26. 9. 1 新校舎へ移転

平29. 1. 29 千代田区教育委員会研究協力校「情報教育推進校」発表会
（「学力向上のための授業改善～ICT機器の活用を通して～」）

平29. 11. 2 創立70周年記念式典

平30. 4. 1 障子 幹校長就任

平30. 11. 4 通信教育課程創設70周年記念式典

令 3. 4. 1 堀越 勉校長就任

令 4. 1. 31 千代田区教育委員会研究協力校 研究発表会
（「UDの指導方法を生かし多様化する社会で生徒の生きる力を育成する
～「わかった」・「できた」を実感できる授業を目指して～」）

令 5. 4. 1 盛谷 樹校長就任

校 歌	作詞 本校 国語科	作曲 国枝 重寿	千代田の杜 <small>もり</small> の緑濃く 学びの街に生い立ちて まことの道を求めつつ 集ひは固し一橋	理想の灯はるかまたたき つとむる心に希望はあふる	あした <small>あしたゆうへ</small> を師と共に 文 <small>ふみ</small> の林を分け入りて ああ向上の径 <small>みちひら</small> 拓かん
--------	-----------------	----------------	---	-----------------------------	---